

## イミュニティ自動試験システム KS-2000 シリーズ

(放送受信機および関連機器)



KS-2000 シリーズは、C I S P R 20、EN55020、VDE0872 第3部、第5部※1に適合した試験システムです。これらの規格による要求事項です。

1. 入力妨害耐性
2. 伝導電圧に対する耐性
3. 伝導電流に対する耐性
4. 放射妨害耐性
5. 遮蔽減衰度

を試験するにあたり、希望信号発生器や妨害信号発生器の周波数、レベル、変調などの設定、パワーアンプを通した妨害信号のレベルモニタ、オーディオアナライザによる供試器の受信出力測定等を各規格の要求事項に合わせて設定し、自動試験を致します。

妨害信号は、測定プログラムに従って供試器の出力レベルが規定値になるようにしながら自動的に掃引され、異常発生時の周波数ポイントでそのレベルを掃引して測定値を求めます。

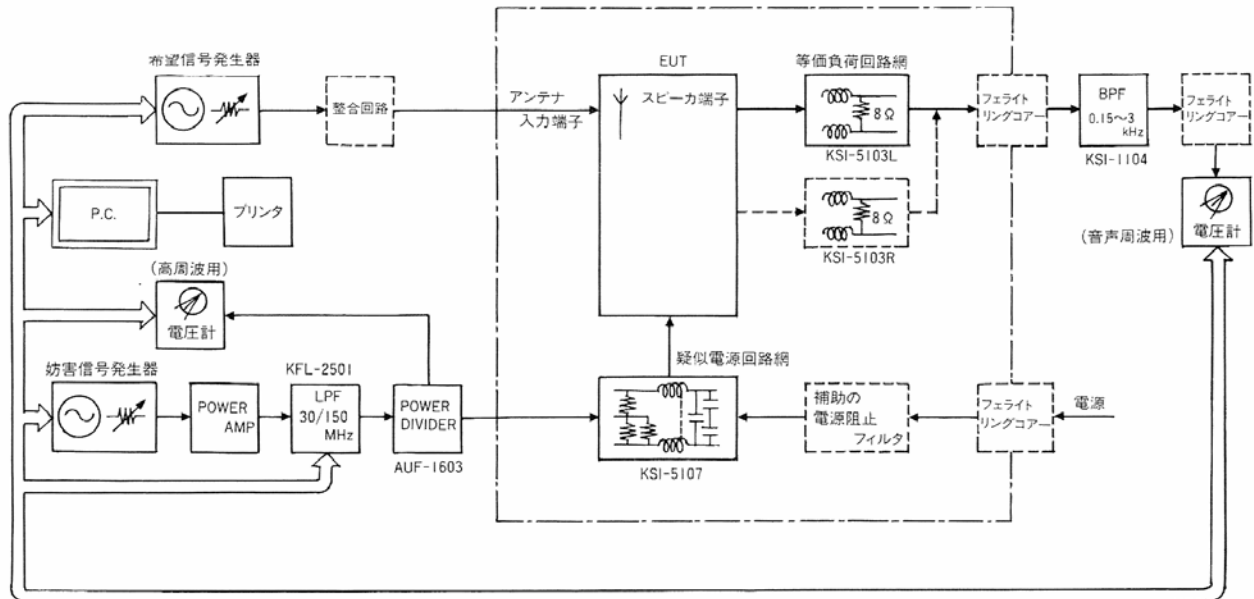
測定モードの設定項目や測定結果のデータをフロッピーディスクに保存することができます。このようにして測定器の煩雑な操作や試験結果の作成などの作業の省力化、試験時間の短縮が得られます。

※1 VDE0872 第3部はラジオ、テレビ放送受信機に対する、VDE0872 第5部はビデオカセットコーダーに対する規定です。

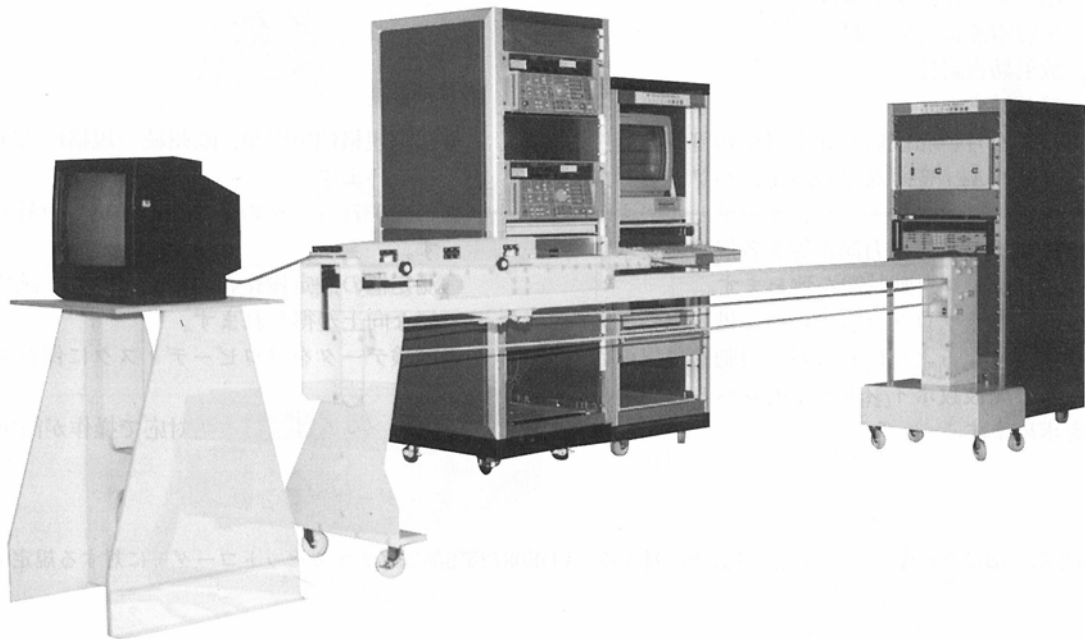
## ■ 特長

- 国際規格 CISPR20、欧州統一規格 EN55020 に適合しています。
- VDE0872 等、その他各国の規定への対応が可能です。
- 測定器の設定操作の自動化により、試験能率の大幅な向上が得られます。
- 試験データをフロッピーディスクに保存することが可能です。
- プログラムは、日本語対応で操作が簡単です。

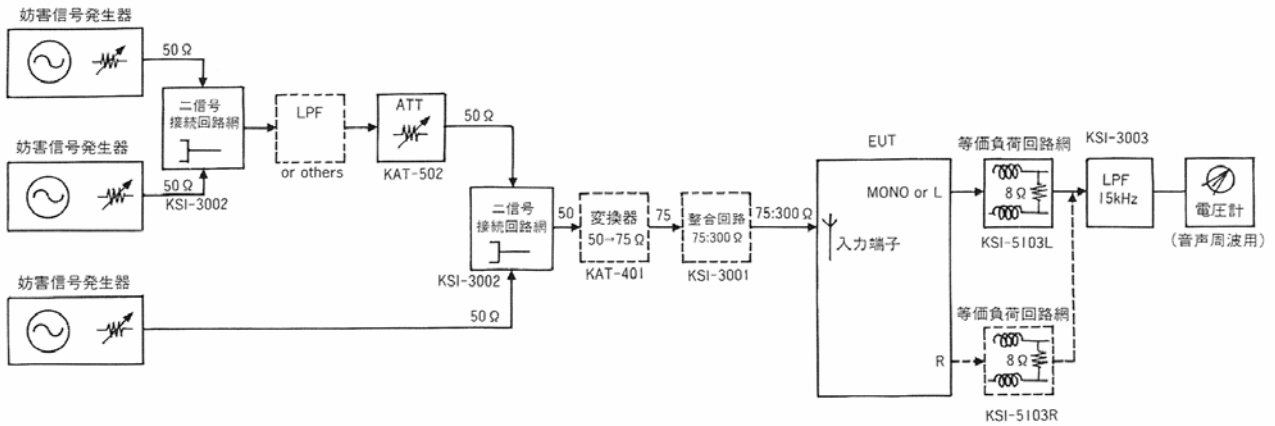
### オーディオ機器の電源入力端子における伝導妨害耐性試験構成例



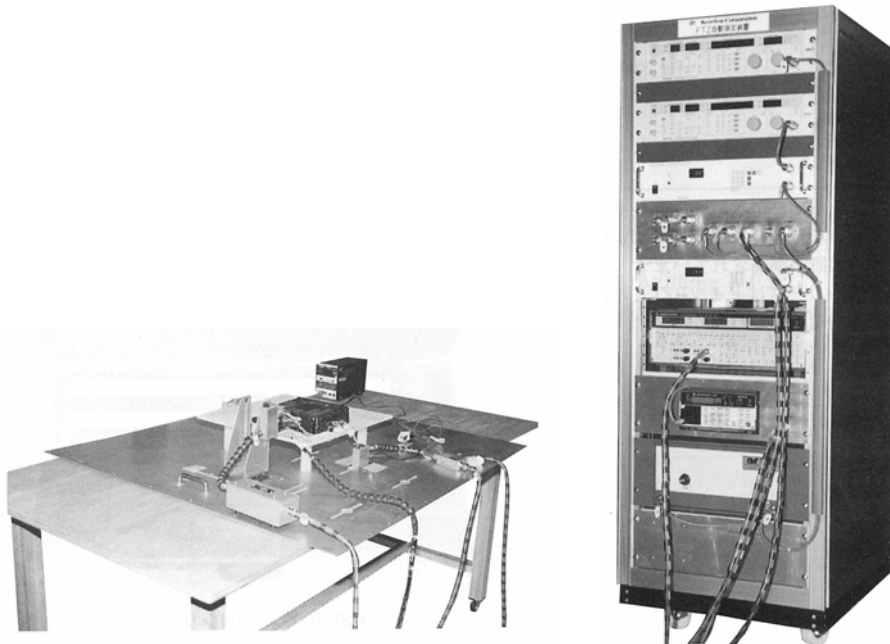
### テレビジョン受信機のアンテナ入力端子における耐性試験構成例



## テレビ放送受信機のアンテナ入力端子における入力妨害耐性試験例



## 補助装置を含めたオーディオ機器のアンテナ入力端子における入力妨害耐性試験例



【注】 KSIシリーズに関する資料は別途カタログを御参照願います。

**DK 協立電子工業株式会社**

本社・営業G 〒186-0003 東京都国立市富士見台3-33-22 電話 042-501-9881 FAX 042-501-1225  
 大阪営業所 〒569-1141 大阪府高槻市氷室町2丁目24-10 電話 090-3318-3437 FAX 072-695-2844  
 URL <http://www.kyoritsudenshi.co.jp> E-mail: [kdksales@kyoritsudenshi.co.jp](mailto:kdksales@kyoritsudenshi.co.jp)